

Un petit cadeau pour toi. Pour un moment agréable. Pour une vie plus merveilleuse. Pour un moment agréable. Pour un moment agréable. Pour un moment agréable.

# HONTAN

**図書館ボランティア「本探」が 第26号**  
この図書館情報をお知らせします 2012年3月1日号

2011年度最終号!  
来年度もよろしくお願ひます

気付けばもう3月。春は出会いと別れの季節ですね。次山人へ本を出したいもので。さて、今回ハフレーズテープは「共感」でしたセリフ。HONTAN X-BOXの胸内が燃えている……かも?

伊月共感 小野不由美 913.6/10 フレーズ。『1日校舎怪談』 「今からあなたはナルちゃん! ナルリストのナルちゃん! 麻衣の叫びに思わず共感。この男にはされない筋です。」	空の共感 森絵都 913.6/10 フレーズ。『リズム』 「未来は ほんやり空いているからいいわね。何でもできろ……ような気がします。」	金の共感 岩田陸 913.6/10 フレーズ。『光の帝国』 「好きで」もさよならしなくちゃいけないんだね。別れは必ずやってくるもの。
きょうの共感 三崎亜記 913.6/10 フレーズ。『鼓笛隊の襲来』 「象さんすべり台でいるわ、大変だね」	きょうの共感 素かだえ 913.6/10 フレーズ。『賛罪』 「母は怖い、いや、強いね」	力の共感 山田悠介 913.6/10 フレーズ。『パスレ』 「強く言ってもらえて、なんだか嬉しかった」自分を思って声をかけてくれて嬉しいですね。
花蓮の共感 三浦しきん 913.6/10 フレーズ。『舟を編む』 「誰かの情熱に、情熱で応えること」	のアゲの共感 森絵都 913.6/10 フレーズ。『DIVE!!』 「嘘よ。失ったとたん、なんとなく大切だったようになってしまった。本当に大切だったら最初から大切にしてるわ、失わぬようにな」	N川の共感 トーベ・ヤンソン 913.6/10 フレーズ。『ムーミン谷の夏』 「大切なのは、自分のしたいことを自分で知ってる、ことだ」
Y田の共感 東野圭吾 913.6/10 フレーズ。『赤い指』 「大事なことは、理解できなくても尊重することだと俺は思う」家族でも、分からぬことがある。	あきの共感 森観登美彦 913.6/10 フレーズ。『夜は短し歩けば乙女』 「しかし、どっこい生きている」笑えるセリフのようだ! 本質をついてる気がします。	なみの共感 小手鞠るい 913.6/10 フレーズ。『私の神さま』 「たって、好きになったら努力するのが普通でしょう」恋は盲目で一生懸命可愛いくね。

**図書を知りたいなら⇒「図書小町嫁入り七番勝負」犬飼六岐 913.6/1**

巷で「図書小町」と称される、一八歳、おりつの方話。元表御番医師(江戸の役職のひとつ)を務めた寛瑞伯(かくいはく)を墓で打ち負かしたことで、気に入られ、瑞伯の息子登志郎と縁談を賭けた七番勝負を申し込まれる。そして縁談については乘り気ではないが、勝てばいいと考え、勝負を受けてしまう。今彼女の人生を賭けた戦いが始まる……。

この小説は簡単に墓のルールを説明しつつ展開します。字で内容を追っていくため一章前に流行った墓の漫画ほどわざりやすくはないせんが、本好きの方で墓に興味をもつならば、こうも面白いと思います。墓に関してだけではなく、がらがわれて類をひくと膨らませたり、過去の恥ずかしい出来事を思い出し、ちょと不機嫌になつたり、そんなおりつ様子を想像するのもまた一興であります。

〈の74〉

merveilleuse. Un petit cadeau pour toi. Pour un moment agreable. Pour une



ROCKIN' ON JAPAN

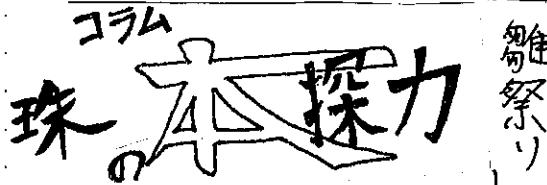
3月号 P210~211

「この人に訊く!」  
では、昨年、「謎解きはディナーの  
あとで」シリーズ

かドラマ化され大人気となつた作家・  
東川篤哉氏のインタビュー。同作の主人公  
が毒舌がりに代表されるように、作中に  
ギャグやエモアを織り込みつつも、トリック  
は本格的なミステリ小説を生み出す。

作品の中で「こだわっていいることは  
フェアプレーであること」と語る東川さん。  
その真意とは?

<花蓮>



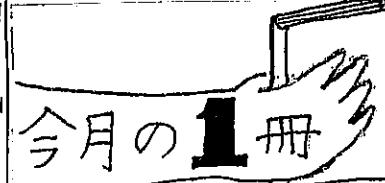
雛祭りの起源は諸説ありますが、室町時代、紙を作った人形(ひがた)と体をみて穢れを移し、川海に流すことで無病息災を祈った「流し雛」という風習と、「ひなあわせ」とが結びつき、貴族の間で人形を飾り祝うようになりました。

雛祭りの原型のひとつである「ひなあわせ」とは現代でいう人形遊びで、源氏物語をはじめ、平安時代の大文献に多く見られるそうです。→近藤栄著『385.9』

日本の作法を以下に:四季行事と恩賜雛祭り由来を詳説

位	書名	著者	件数
1	キケン	有川浩	23
2	ストーリーセラー	有川浩	21
3	放課後は	東川篤哉	21
4	ミステリーとともに		
5	新参者	東野圭吾	20
6	少女	湊かなえ	17

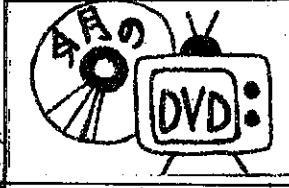
2011年度  
貸出冊数が  
多かったランキング  
ベスト5  
(指定区書籍)  
です。  
有川強しいな  
結果となりました。



誰かが  
足りない  
宮下奈都  
913.6/M

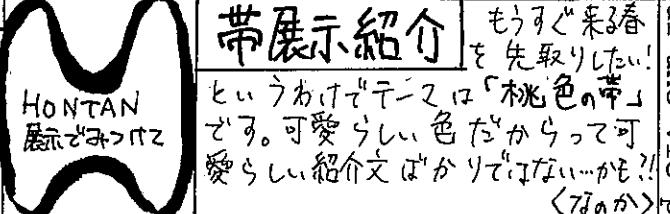
恋人を他の男に取られた人、仕事に追われる人、夫に先立たれて今と過去が曖昧になってしまった人、失敗の臭いが分かる人。彼らは何となく、こんな思いを持っています。――誰かが足りないと。その誰かにはシネから出会う人がもしれないし、とくには出会っている人がもしれない。けれどかと、何となく「誰かが足りない」ような気がしてしまった人々は、とあるレストランへライ。誰かが食べてもおいしい料理を出してくれる、どこか懐かしい小さなお店です。

ものすごく元気ができるわけではなく、けれどほんの少し前向きになれる。怖いといった顔を上げて、「ふいしいものでも食べに行こうかな」という気持ちになれる。これはほんの小説です。<とがか>



物語は獵奇的殺人鬼  
ハンニバル・レクター博士が捕まるところから始まる。  
ハンニバルを捕まえたFBI

捜査官のクリムは別件の獵奇的殺人鬼を追っていた。その獵奇的殺人鬼を捕まえたのはヒントを得るためにクリム捜査官が収監されているハンニバルのもとへと訪れるのですが、だが、ハンニバルは重要な秘密を持っていました。それは「ロード・トライアル」で注意が必要です。  
『レッド・トライアル』 7/27/R <緯>



もうすぐ来る春  
を先取りしたい  
というわけでテーマは「桃色の帯」  
です。可愛らしい色だからって可  
愛らしい紹介文ばかりでないかも?  
<緯>

